

市報

ちぐまや

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>

koho@city.yamaguchi.lg.jp

平成19年度当初予算
「市地域包括支援センター」が変わります

P6 P2

2007

4.1

April
No.36

地域で
輝くひと

「森の案内人」
のみなさん

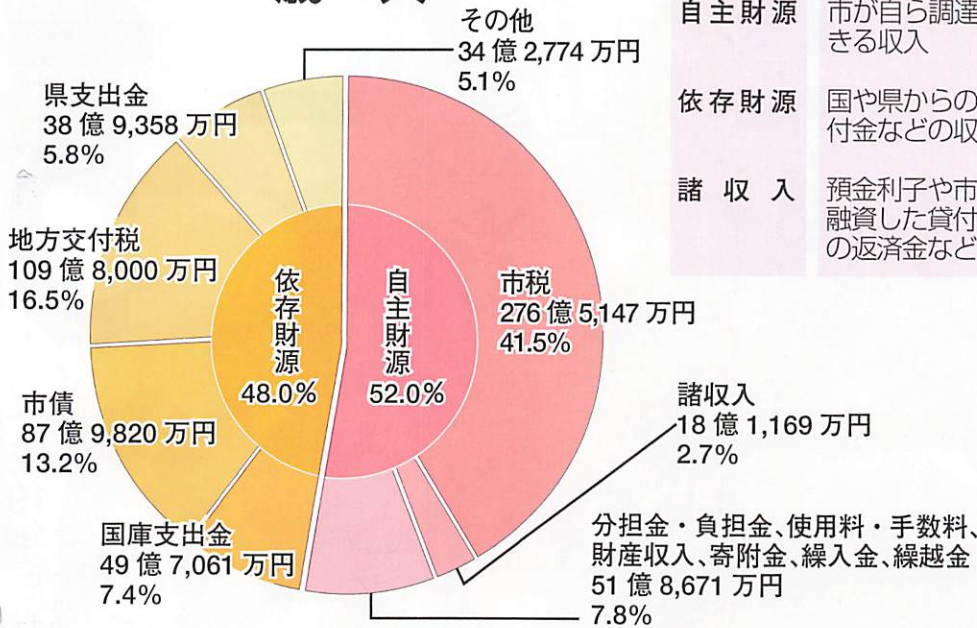
(徳地
「森林セラピー」)

平成19年度 当初予算

平成19年度を「改革と創造に向けたチャレンジの年」と位置付け、平成20年度を計画初年度とする総合計画の着実な実施のために体制を整え、将来の発展に向けた行財政改革に取り組みます。厳しい状況下にも持続可能な財政を目指し、市民が幸せを実感でき、明日への希望が持てるまちづくりを推進します。

市財政課 (☎083193412750)

歳入



一般会計予算総額
667億2,000万円

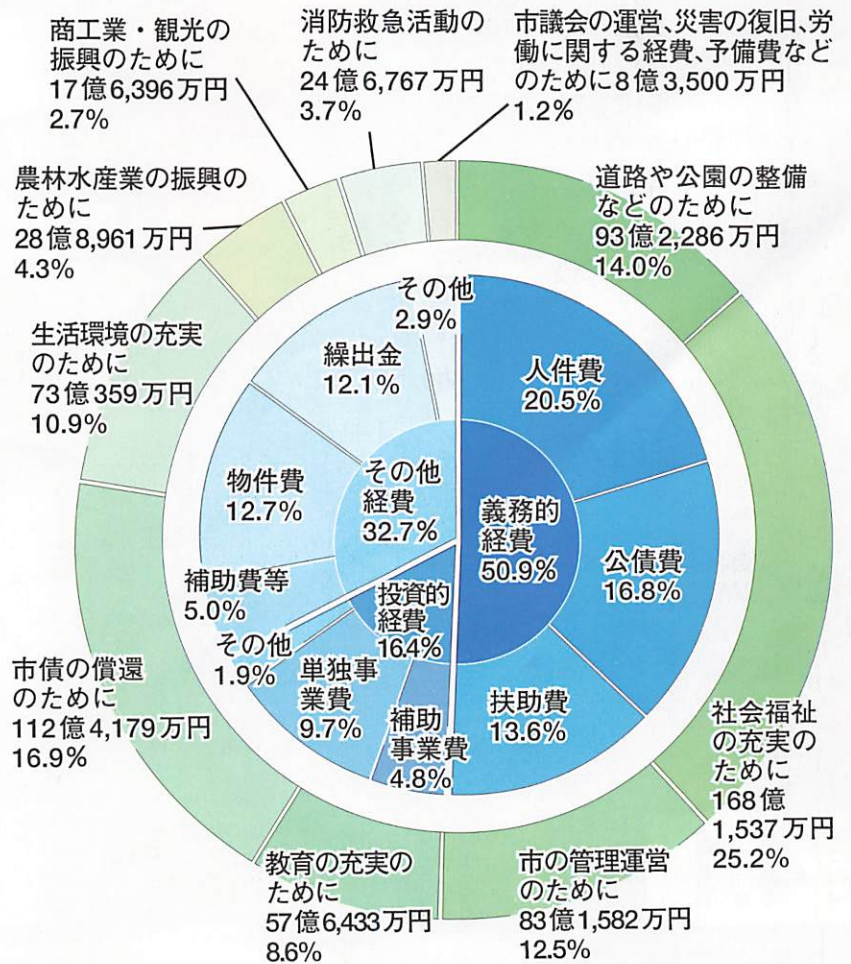
歳出のグラフの用語

義務的経費	制度により支出水準や内容が定まる、削減が難しい経費
投資的経費	道路・公園・学校などの建設や、災害復旧などを行う経費
公債費	借入金(市債)の元金と利息を返済する経費
扶助費	児童手当・医療扶助など法令により対象者を支援する経費

市民1人当たりに使われるお金 352,000円

道路や公園の整備などのために 4万9,200円	生活環境の充実のために 3万8,500円
社会福祉の充実のために 8万8,700円	農林水産業の振興のために 1万5,300円
市の管理運営のために 4万3,900円	商工業・観光の振興のために 9,300円
教育の充実のために 3万0,400円	消防救急活動のために 1万3,000円
市債の償還のために 5万9,300円	その他 4,400円

歳出



市の会計は、一般会計と特別会計の2つに大別されます。

特別会計は、国民健康保険や公共下水道などの特定の目的を持って事業を行なう場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。

● 一般会計の概況

予算の規模は667億2000万円、前年度と比べると1億9600万円(3パーセント)の増となっています。なお市債の借り換えのための財源として発行する借換債を除いた実質的な増は、1.9パーセントとなっています。

● 一般会計の歳入

市税は、平成19年度に実施される税制改正(国から地方への税源移譲、定率減税の廃止など)による、個人市民税の増額を見込んでおり、市税主体は、前年度と比べ9.3パーセントの増となっています。

また、地方交付税は、全国的に減少傾向にあります。合併した自治体には、財政支援措置として普通交付税の加算が見込まれるため、前年度と比べ2.2パーセントの増となっています。

市の借金に当たる市債は、小郡図書館や中間処理施設などの整備に対する借り入れにより、前年度と比べ17.1パーセントの増となっています。ただし臨時財政対策債(普通交付税の代わりに財源を補う市債)は、前年度と比べ9.1パーセントの減となっています。

歳入の不足を補うため貯えを取り崩

す基金繰入金は、前年度と比べ17パーセントの減となっています。

● 一般会計の歳出

人件費は、団塊の世代の退職に伴う退職手当により、前年度と比べ3.1パーセントの増となっています。また公債費は、臨時財政対策債の償還金等の増額により、前年度と比べ3.5パーセントの増となっています。

投資的経費は、小郡図書館や中間処理施設などの整備により、前年度と比べ12.9パーセントの増となっています。

● 特別会計の概況

市には13の特別会計があり、その予算の合計は、前年度と比べ4.1パーセントの増となっています。

■ 特別会計予算内訳

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	170億8,325万円	10.4%
老人保健	197億7,410万円	0.6%
介護	116億7,337万円	1.3%
介護サービス事業	1億4,710万円	789.9%*
下水道事業	81億6,043万円	8.3%
土地取得事業	8,374万円	▲13.4%
駐車場事業	4,641万円	0.0%
小郡駅前第三土地区画整理事業	7億2,459万円	▲27.6%
農業集落排水事業	13億4,177万円	0.9%
漁業集落排水事業	4,847万円	22.4%
地域下水道事業	659万円	(新規)
国民別宿舎	3億4,544万円	▲5.2%
特別宿舎	2,039万円	14.9%
合計	594億5,565万円	4.1%

※新予防給付開始によるもの(6ページ参照)

市の今年度予算を家計に例えてみると

山口市の予算規模※659億8,000万円を、年収約659万8,000円(月収55万円)の家庭に置き換えると…

※山口市の予算額659億8,000万円は、実質的な予算額を表すため、借換債(市債の借り換えのための財源)予算約7億円を取り除いています。

家計の収入

給料	23万1,000円
(市税)	276億5,000万円
パート収入	3万2,000円
(使用料・手数料等)	38億7,000万円
財産の運用・売却益	2,000円
(財産収入)	2億4,000万円
親などからの援助	19万4,000円
(地方交付税、国・県支出金等)	232億9,000万円
借金の借り入れ	6万7,000円
(市債)	80億6,000万円
貯金の取り崩し	2万4,000円
(繰入金)	28億7,000万円
合計	55万円
(市の歳入)	659億8,000万円

家計の支出

食費	11万4,000円
(人件費)	136億8,000万円
医療費、教育費等	7万6,000円
(扶助費)	90億5,000万円
光熱水費、生活用品等	7万1,000円
(物件費)	85億4,000万円
子どもへの仕送り	6万7,000円
(繰出金)	80億5,000万円
サークルの会費等	3万8,000円
(補助費等および出資・貸付金)	46億円
自宅の増改築、車の購入等	9万5,000円
(普通建設事業費・維持補修費)	114億4,000万円
貯金の積み立て	1,000円
(積立金)	1億2,000万円
借金の返済	8万8,000円
(公債費)	105億円
合計	55万円
(市の歳出)	659億8,000万円

(※1) 貯金は38万円
(市の基金残高約38億円)

収入の不足(財源不足)を補うために預金を崩しているの、このままの生活を続けると、貯金(市の基金)がなくなってしまう。このため市では、歳入・歳出両面から財政の健全化を図り、計画的に預金の取り崩しの縮減に努めています。

(※2) 借金は913万円
(一般会計の市債残高約913億円)

市債は、国の赤字国債と異なり、学校や道路などを建設するための借金で、収支不足を補うものではありません。これらの施設は長期間使用するため、市債を借りることは、世代間の負担の公平を図るといった意義があります。しかし、借金が多いこと自体は問題なので、現在の返済額を超える借り入れをしないことを基本として、借金を少なくするよう努めています。



■平成19年度の主な事業

平成19年度の予算編成基本方針

● 県央中核都市の建設

● 幸せが実感できるまちづくり

● 市民に開かれ

市民とともにつくる市政

平成19年度の主な事業内容を、5つの重点施策に分類して紹介します。

■ 魅力と活力にあふれる、存在感のある都市づくり

「総合計画策定事業」

平成20年度からの市のまちづくりの指針となる総合計画を策定します。

「森林セラピー推進事業」

(15ページ参照)

4月のグランドオープン以降、一般来訪者を受け入れるため、森の癒しの効果を体験するイベントの実施、案内板やトイレの整備などを行います。

「中原中也生誕百年記念事業」

中原中也の生誕百年を迎え、中也の人物像や詩の世界に親しんでもらうため、生誕百年記念事業を支援します。財源の一部に芸術文化振興基金を活用しています。



「品目横断的経営安定対策関連支援事業」

県が行う地域水田農業再構築推進事業・集落農業法人化促進事業および担い手育成総合支援協議会を支援し、品目横断的経営安定対策の対象となる集落営農組織や、認定農業者の育成を図

ります。

「旧中川邸庭園整備事業」

阿知須地域のにぎわいを創出するため、旧中川邸の庭園を整備します。



「市民交通計画策定事業」

市民だれもが移動しやすいまちづくりを目指して、将来を展望した総合的な交通政策の指針を策定します。

「新山口駅ターミナルパーク整備推進事業」

市・県の玄関口にふさわしい広域交通ネットワークの交流拠点としての機能を整備するため、ターミナルパーク整備のための基本計画を策定します。

■ 安心とつるおいのある暮らしを支える生活環境づくり

「児童クラブ運営事業」

保護者が、就労等により昼間家にいない児童（原則として小学1～3年生）の健全育成を充実するため、土曜日および長期休業期間中の児童クラブの開設時間を延長します。

「保育所待機児童解消事業」

大歳地区に開園のめばえ保育園と、小郡上郷地区に移転増築するたんぼぼ保育園などの認可保育園の増設により、待機児童の解消に努めます。

「指定介護予防支援運営事業」

介護保険における予防給付の対象者が、自立した生活を送れるよう、介護予防サービス計画の作成などを行います。

「阿知須消防出張所庁舎建設事業」

阿知須およびその周辺地域の消防・救急体制の充実を図るため、消防庁舎を整備します。

「東津橋歩道橋建設事業」

歩行者の安全のため、歩行者専用の橋の整備に取り掛かります。

「岩屋平井西線道路改築事業」

県道山口小郡秋穂線の渋滞を解消し、地域間交流の推進を図るため、榎野川に沿った山口地域と小郡・秋穂地域を結ぶ道路を整備します。

「一般廃棄物最終処分場整備事業」

次期一般廃棄物最終処分場整備に向けて候補地を選定し、生活環境に及ぼす影響を調査します。

■ 心豊かな社会づくりと次代を担うひとづくり

「子どもの笑顔づくり支援事業」

子どもや親などが相談しやすい環境を整備し、保護者同士のネットワークづくりの支援と併せ、不登校やいじめの未然防止と早期発見・早期対応のために、専門指導員を学校に派遣します。

「特別支援教育補助教員設置事業」

学校および幼稚園における、障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた教育的支援の充実を図るため、新たに特別支援教育推進専門員を配置します。また補助教員も増員し、配置が見込まれるすべての学校および幼稚園における支援体制を整備します。

「学校施設整備事業」

白石中学校舎の増改築に着手し、阿知

須中と湯田中学校舎の改修を行います。

そのほか井関小屋内運動場増改築事業および平川小学校舎増築事業の設計を行います。

「地区生涯学習施設建設事業」

生涯学習活動や地区活動の拠点として、仁保・嘉川公民館を整備します。

「秋穂地域生涯学習施設建設事業」

秋穂地域に、生涯学習活動や地域活動の拠点となる施設を整備します。

「小郡図書館建設事業」

小郡図書館を新たに整備します。

■ 市民との協働によるまちづくり

「まちづくり基本条例策定事業」

住民自治のルールブックとなる「まちづくり基本条例」について、市民会議により策定を進めていきます。

「地域コミュニティ団体支援事業」

地域課題を地域全体で考え、対応する地域コミュニティ団体を支援し、活動の充実を図ります。

■ 徹底した行財政改革による持続可能な自治体づくり

「市税等コールセンター運営事業」

市税等の未納者へ電話オペレーターによる自主納付の呼び掛けを徹底し、滞納者の発生を抑制することにより、自主財源の確保を図ります。

「財産有効活用事業」

未利用の普通財産や有効活用されていない行政財産を、測量・鑑定評価し売却を図ります。



平成19年第1回 市議会定例会

2月26日～3月20日

平成19年第1回山口市議会定例会が、2月26日から3月20日まで開催されました。今回の議会には、市長から「平成19年度山口市一般会計予算」や「行政組織の改編に伴う関係条例の整備に関する条例」など、1追加議案を含む51議案が提出され、審議の結果、すべての議案が可決されました。

■ 予算に関する議案 ■

- 平成19年度山口市一般会計予算
- 平成19年度山口市国民健康保険特別会計予算
- 平成19年度山口市老人保健医療特別会計予算
- 平成19年度山口市介護保険特別会計予算
- 平成19年度山口市介護サービス事業特別会計予算
- 平成19年度山口市下水道事業特別会計予算
- 平成19年度山口市土地取得事業特別会計予算
- 平成19年度山口市駐車場事業特別会計予算
- 平成19年度山口市小郡駅前第三土地区画整理事業特別会計予算
- 平成19年度山口市農業集落排水事業特別会計予算
- 平成19年度山口市漁業集落排水事業特別会計予算
- 平成19年度山口市地域下水道事業特別会計予算
- 平成19年度山口市国民宿舎特別会計予算
- 平成19年度山口市特別林野特別会計予算
- 平成19年度山口市水道事業会計予算
- 平成18年度山口市一般会計補正予算(第6号)
- 平成18年度山口市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成18年度山口市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 平成18年度山口市下水道事業特別会計補正予算(第4号)

■ 条例に関する議案 ■

- 平成18年度山口市小郡駅前第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成18年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 行政組織の改編に伴う関係条例の整備に関する条例
- 山口市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市特別職等の給与の特例に関する条例
- 山口市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市特別会計設置条例の一部を改正する条例
- 山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 山口市文化財保護条例の一部を改正する条例
- 山口市秋穂コミュニティセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市敬老金支給条例の一部を改正する条例
- 山口市デイサービスセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例
- 山口市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市小郡地域集会所設置及び管理条例
- 山口市地域下水道条例
- 山口市消防賞(じゅっ)金及び殉職者特別

■ その他の議案 ■

- 賞(じゅっ)金条例の一部を改正する条例
- 秋穂町奨学金貸与条例及び阿知須町奨学金貸与条例を廃止する条例
- 山口市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 字の区域の変更及び町の区域の新設について
- 山口市過疎地域自立促進計画の変更について
- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画を定めることについて
- 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に関する協議について
- 山口・防府地区広域事務組合規約の変更に関する協議について
- 宇部・阿知須公共下水道組合規約の変更に関する協議について
- 養護老人ホーム秋楽園組合規約の変更に関する協議について
- ひまわり学級、はちのこ学級及びしらす学級級の指定管理者の指定について
- 山口市袖野地域活性化センターの指定管理者の指定について
- 山口市上村高齢者女性等活動促進センターの指定管理者の指定について
- 山口市働く婦人の家の指定管理者の指定について
- 教育委員会の委員の任命について
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 山口市の国民の保護に関する計画について
- 損害賠償の額を定めることに関する専決処分について

高齢者福祉の総合相談機関

「市地域包括支援センター」の体制が変わります

介護保険法の改正に伴い平成18年に開設した市地域包括支援センターは、4月1日から体制を一新し、新予防給付における介護予防ケアプラン作成業務を開始します。
問い合わせ 市地域包括支援センター (☎083-1934-2758)

「地域包括支援センター」の役割

「地域包括支援センター」では、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などが、住み慣れた地域で高齢者のみなさんが安心して暮らせるよう、さまざまな相談に応じ高齢者の方を総合的に支援しています。

4月からは、新予防給付の対象者である要支援1・2の方の「※介護予防ケアプラン」の作成も行います。

※介護予防ケアプラン：本人の意欲や能力を引き出し、状態の維持・改善のために目標やサービスを設定するもの

地域包括支援センターの新しい体制

「専門性の高いサービスの提供」「事業の効率化」「福祉サービスの向上」などを目的に、各総合支所で実施して



相談・問い合わせは、お住まいの地域の市地域包括支援センターまたは分室へ

施設名	所在地・電話番号	担当地域
市地域包括支援センター	亀山町 2-1 山口総合支所内 ☎083-934-2758	大殿、白石、湯田、仁保、小鯖、大内、宮野、吉敷、平川、大歳
市地域包括支援センター 小郡分室	小郡下郷 609-5 市小郡保健福祉センター内 ☎083-974-5128	陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、嘉川、佐山、小郡、秋穂、阿知須
市地域包括支援センター 徳地分室	徳地堀 1744 徳地総合支所内 ☎0835-52-0670	徳地

いた相談業務を4月から3カ所に集約しました。
 山口地域には、地域包括支援センターの協力機関として、また地域の相談窓口として、8カ所の「地域型在宅介護支援センター」がありました。新体制への移行に伴い、これまでの業務を左記の各センターで行います。

地域包括支援センターの主な役割

自立して生活できるよう支援します (介護予防ケアマネジメント)

介護保険の要支援・要介護になる恐れの高い高齢者（特定高齢者）のための「介護予防ケアプラン」を作成し、高齢者の自立した生活を支援します。また、4月からは、新たに始まった要支援1・2の方の介護予防ケアプランも作成します。



高齢者のさまざまな問題について相談に応じます (総合相談支援)

介護保険だけではなく、さまざまな制度や地域資源を利用した支援をします。

私たちが支援します



主任介護支援専門員
 社会福祉士 保健師

関係機関との連携を支援します (包括的・継続的ケアマネジメント)

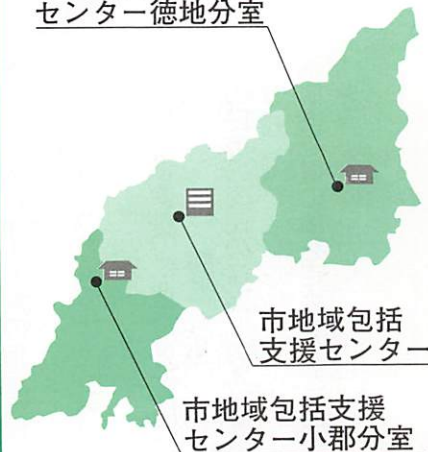
地域の関係機関、医療機関や介護支援専門員などと連携し、高齢者を支援するネットワークづくりを行います。



高齢者の権利を守ります (権利擁護)

成年後見制度の活用・促進や、高齢者虐待の防止など、住み慣れた地域で尊厳のある生活が送れるように支援します。

市地域包括支援センター徳地分室



市地域包括支援センター

市地域包括支援センター小郡分室



地域包括支援センターでの介護予防ケアプラン作成の流れ

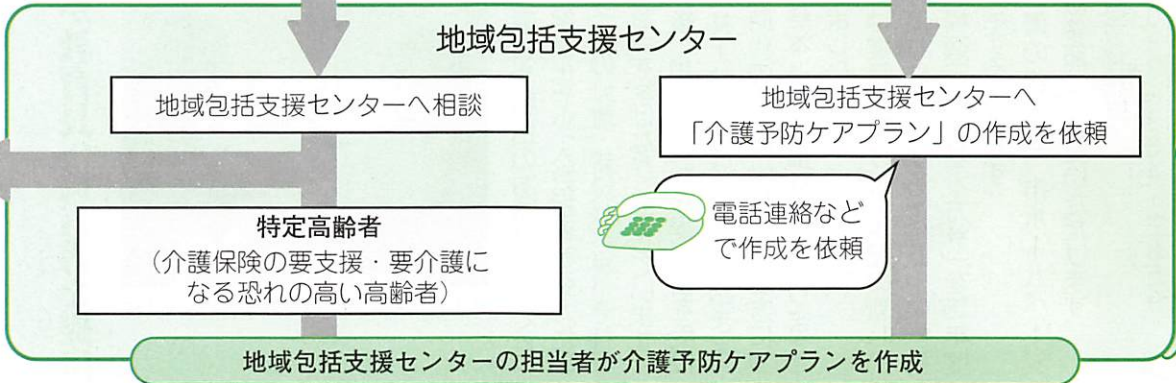


高齢者



- ・介護保険の要介護認定で非該当になられた方
- ・基本健康診査(下段参照)で生活機能の低下が心配される方
- ・本人や家族、民生委員などから相談のあった方などで、生活機能の低下が疑われる方

介護保険の要介護認定で、
要支援1・2になられた方



高齢者全般への介護予防事業

自立した生活を送れる方




介護予防のための事業

- ・介護予防出張講座
- ・高齢者グループ支援事業 など

特定高齢者への介護予防事業

介護保険以外の介護予防サービスを利用対象者の心身の状態に合わせ、必要な介護予防のためのプログラム(運動器の機能向上、認知症予防、口腔機能向上、栄養改善など)を提供します。




- ・通所型介護予防事業
- ・栄養改善配食サービス
- ・訪問型介護予防事業 など

要支援1・2の方への新予防給付サービス


介護保険の介護予防サービスを利用日常生活を活発にするためのサービスを中心に、目的に合わせて、心身の状態の維持・改善を目指します。

- ・介護予防通所介護
- ・介護予防訪問介護
- ・介護予防通所リハビリテーション など



自分らしく「生き生き」と暮らすこと、それを実現するための手立てが介護予防です。

元気な人も、要介護状態にある人も、生活機能の低下を防ぎ、状態がそれ以上悪化しないようにすることが大切です。そのためには、日ごろから体を動かすなど、早い段階から継続して、介護予防に取り組みましょう。



これからの介護予防

【基本健康診査】

基本健康診査では、65歳以上の方を対象に「※生活機能評価」を行い、日々の生活を維持していくための心身の能力をチェックします。

基本健康診査を機会に、今まで気付かなかった自分の生活上の問題点や病気を早期に見つけ、毎日の生活の中で、介護予防を実践していくことが大切です。

※生活機能評価：体や精神の働きだけではなく、日常生活の動作や家事、職業能力、家庭や社会での役割なども含め、人が生きていくための機能全体を総合的に評価することで、介護予防事業を効果的に進めるもの

市政トピックス

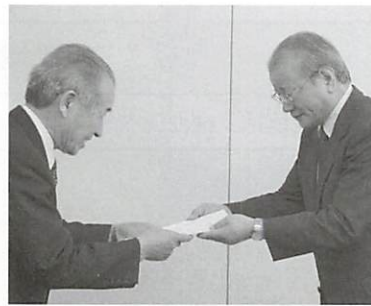
「学校適正規模適正配置検討委員会」が教育長へ提言書を提出

3月13日、山口総合支所で「山口市立学校適正規模適正配置検討委員会」の5回目の会合が開催されました。

学識経験者や学校教職員、保護者ら15人で構成される委員会は、市教育委員会の依頼に基づき、教育環境の整備と学校教育の充実を図るため、市立小・中学校の適正な規模や配置について、基本的な考え方と具体的な方策を検討してきました。

まとめられた提言書は、市立小・中学校の現状を「全体では児童・生徒数が減少傾向にあり、地域ごとでは人口移動や住宅開発に伴い、学校の小規模化と大規模化が同時に進行している」と分析。学校規模の大・小ごとに考えられる長所・短所を、学校運営、学習指導、集団生活の各面から整理しています。その上で、地域の特性を踏まえた、小・中学校における望ましい学級編成人数や学級数、適切な通学距離と所要時間、方法などを示し、児童・生徒数の将来見通しに基づき、望ましい規模の確保と維持ができる学校配置をうたっています。

また、学校の適正規模・配置を確保するための具体的方策として、通学区



井上教育長に提言書を渡す相原会長(右)

域の見直しや特色のある学校づくり、少人数学級化や少人数指導等弾力化の導入、学校の分離・新設などを、それぞれの留意点を挙げながら示しています。

協議後、相原会長から提言書を受け取った井上教育長は「提言を踏まえ、少子化時代の小・中学校のあり方について、基本となる指針を検討します」と語りました。

市では提言を受け、21世紀の新しい教育の流れに対応する「市立小中学校適正規模適正配置基本方針」を19年度中に策定する予定です。

※提言書の詳細は、市ホームページ(表紙参照)でご覧いただけます。

☎ 市教育総務課

(☎0833・934・20050)

「平成18年度市美術展覧会」を開催しました

新「山口市」誕生後初めての「山口市美術展覧会」を3月3～11日の間、市民会館で開催しました。

「作品レベルがおおむね高く、とてもアマチュアとは思われないほど高水準の造形表現も」と審査で総評された189点の応募作品から、19点が入賞しました。大賞を受賞した日本画「畔」の作者 村前純子さんは、2度目の大賞受賞に「枯れゆく蓮の姿の中に、次の季節への力を土の中に蓄えている様を表現したいと思いました」と語られました。



大賞受賞作「畔」(村前純子さん作)

☎ 市文化政策課

(☎0833・934・2718)

「市スポーツ優秀選手表彰・市体育協会表彰式」を開催

2月19日、「平成18年度山口市スポーツ優秀選手表彰・市体育協会表彰式」を市スポーツの森で開催し、優秀選手表彰に12人、3団体、協会表彰の奨励賞に12人、3団体、功労賞に8人が選ばれました。

これは、18年中に各種スポーツ競技で優秀な成績を収めた方や市のスポーツ振興に多大な功績のあった方を、市長・市体育協会会長が表彰するものです。

受賞者へ市長は「4年後の山口国体が、夢と感動にあふれる素晴らしい大会になるよう、スポーツへの情熱と努力の成果を発揮してください」と述べました。



表彰式の様子

☎ 市スポーツ振興課

(☎0833・934・20873)



仁保小学校屋内運動場が完成しました

平成18年6月から工事を進めていた仁保小学校屋内運動場が、このほど完成しました。

旧屋内運動場は、昭和37年の建設から老朽化が進んだ上、面積が571平方メートルと、現在の建築基準に比べて狭小なため、建て替えられました。

新屋内運動場は、鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積898平方メートルで、バレーボール、バスケットボール、バドミントンなどに利用できるほか、障がい者用トイレ、倉庫、地階にはプール用の更衣室などを備えています。総事業費は、約2億8000万円です。

新屋内運動場の活用により、仁保小児童の体力の増進が図られ、スポーツをする喜びを実感できる場となり、ま

た仁保地域のスポーツのさらなる振興と活性化が期待されます。
固 市教育施設管理課
 (☎083・934・28660)

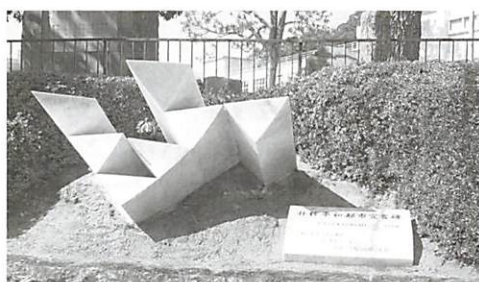
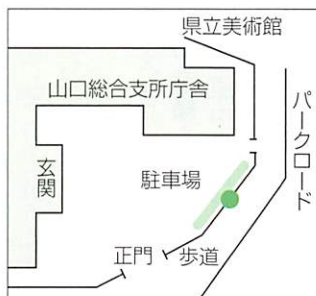


～真の恒久平和を願います～ 「非核平和都市宣言碑」を設置しました

市議会では、平成18年12月19日に「非核平和都市宣言」を決議しました。

合併後初めての都市宣言であり、これに伴い、旧山口市で宣言していた核兵器廃絶平和都市宣言碑を「非核平和都市宣言碑」として、設置しました。

市では、これからも真の恒久平和を願い続けます。



平和への願いが込められた「非核平和都市宣言碑」

問い合わせ 市総務課 (☎083-934-2908)

ご覧ください 山口市の広報番組 4月の放送予定です



3コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」[infoやまぐち]番組表

曜日	4/1(日) ~15(日) ①	4/16(月) ~30(月・休) ②
月・水 金・日	7:35 *12:25 18:05 *22:10	7:35 12:05 18:05 21:50
火・木 土	*7:55 12:05 *18:25 21:50	

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- 森の癒しを体験しよう
～森林セラピー基地 グランドオープン～
- 音と映像の融合
「坂本龍一+高谷史郎 新作展」

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映

「ごっぼうええのお～」4/1～15 8:05～(15分)
市内のいいモノ、ヒト、トコロなどを「ごっぼう」楽しくご紹介します。



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜日午後1時55分から4分間放送

- 4日「ふるさと歴史散歩・オゴオリザクラ」
- 11日「健康診断を受けましょう」
- 18日「一緒に外へ出かけま専科? ～山口の公園で遊ぼう(1)～」
- 25日「一緒に外へ出かけま専科? ～山口の公園で遊ぼう(2)～」



主に市政および市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口 (TYS)

毎週日曜日午前11時40分から4分間放送

- 1・8・15・22日 「山口市消費生活センターにご相談を」
- 29日 「こども読書の日」

第12回 中原中也賞

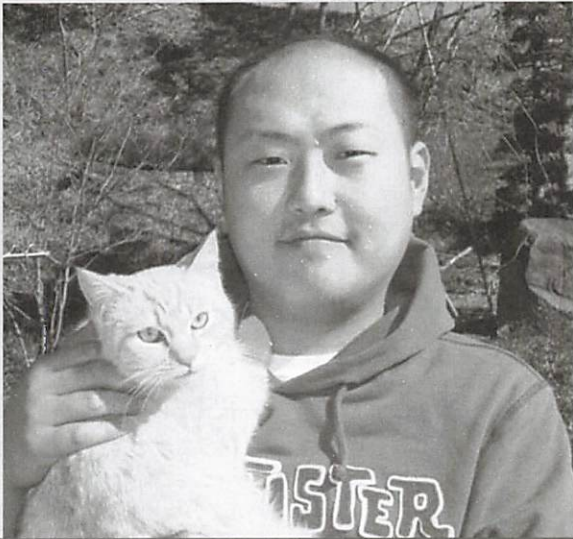
須藤洋平さんの

詩集「みちのく鉄砲店」に決定

まったく異色な言葉の世界であるこの作品は、障がいを持った身体が引き起こす孤独を引き受け、その病気の強い作用に負けない、人間としての感応力の強い詩の世界を展開している。【選者談】

日本の近代詩史に偉大な足跡を残した山口市出身の詩人 中原中也の業績を永く顕彰することを目的に創設された中原中也賞。中也生誕百年に当たる今年、全国から寄せられた252点の作品の中から須藤洋平さんの詩集「みちのく鉄砲店」(私家版)が受賞しました。

須藤洋平(すとうようへい)さん
宮城県本吉郡南三陸町在住 29歳
闘病生活の中で詩を書き始め、
昨年9月に「みちのく鉄砲店」を出版。



この受賞で、中也が「お前はまだまだ生きなさい、そして、書き続けなさい!」と言ってくれているような気がするのです。

受賞を受けて

この度はこの上ない素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。発表の日は、予定の四時前に電話をいただき、何の心の準備もしていなかったのだ。(受賞できるとも思わなかった)ので、もってんやわんやで、実はよく覚えておりません。ただ、母が僕にすぎりつき狂ったように泣きじゃくり、僕もまた、「20代は捨てよう。30代に賭けよう。」ベットの上、唇かみしめて過ごした日々を思い出し、じわりと涙がにじみ出ました。その後、各メディアで僕の名前が掲載され、受賞の重みを実感させられる一方、やっぱり何かの間違いないかと何度も確認をするありさまでした。本日まで、この「中也の名を冠した賞に振り回され続けた幸運」から、体調が崩れもしましたが、「幸運を手に入れた者の宿命」と励みにしてきました。そして、こんな僕が、堂々と胸を張って、中也の名に恥じぬように生きたいとさえ思うようになりました。本当にありがとうございます。

(須藤洋平)

孤独とじゃれあえ!

トウレット症候群と闘う勇者たちへ捧ぐ

真夜中、家中の酒という酒を全て飲み干し、それでもまだどこかに隠してあるんじゃないかと乱暴に探し回った。母は泣いて僕に付いて回り、父はだんまり。そして神棚のお神酒を飲むとした時、母は泣き崩れた。

(お神酒の中には蛾が溺れ死んでいた)

父は土下座をし「すまない、もっと早くに気づいてやれば・・・すまない、けど俺たちが参ってしまった、金はどうにかするから出ていってくれ、すまない・・・」

僕は一番辛かった頃のように、つまり

ケダモノと呼ばれていた頃のように
意味のない言葉を叫んでいた。

家を飛び出し、堤防から海に飛び込んだ。

夢中になって小さな岩場まで泳ぐと仁王立ち、周りを見渡すと何も無い黒い海にぽつんと「障害」という孤独が際立った。

芸術なんだ!僕の身体は芸術なんだ!

それがその時の僕の唯一の逃げ場だった。

「生きるという事は恐ろしいね」

祖母が畑にはびこる雑草を見て言っていた事を同時に思い出していた。

岸に戻り砂浜に寝転んでいると急に腹痛に見舞われた。薄暗い便所の中で脂汗を流しながらしゃがんでいると、様々な落書きが目に入る。その中に一際大きく、力強く書かれているものがある。

「今は孤独とじゃれあえ!」

それは間違いなく中学の頃、僕が書いたものであった・・・

僕は便器を舐めながら誓った。

いつだってしぶとく生き抜いてやるうと。

二十三歳の夏の事だった。

(「みちのく鉄砲店」より)

中原中也生誕百年祭 2007

4月8日(日)から、詩人 中原中也の故郷湯田温泉を中心に、講演、シンポジウム、コンサート、サーカス公演、朗読など多彩なイベントが開催されます。

空の下の朗読会

参加無料

中原中也記念館前庭

(雨天時は記念館向かいの特設カフェで開催)

生誕90年祭以降、毎年開催してきた中原中也記念館前庭での「朗読コンサート」。今年は少し形を変えて、毎週土・日曜日に開催します。

4/8(日) 午後4時開演
オープニングコンサート
小室等/木村弓

フォークシンガーの小室等と「いつも何度でも」(千と千尋の神隠し)などの作曲者 木村弓が、生誕祭のオープニングを飾ります。

中原中也賞贈呈式& 中也生誕百年前夜祭

4/28(土) 午後2時開演

市民会館(中央二丁目5-1)

参加費 1,000円

- ・第12回中原中也賞贈呈式
- ・大江健三郎による講演
- ・大江光作曲の楽曲の演奏(中原中也の詩による新作の初演を含む)
- ・加藤舞踊学院による舞台公演「春日狂想」



4/14(土)

午後1時開演

「詩のボクシング」 山口大会予選会

「詩のボクシング」は、ボクシングリングに見立てた舞台上で、2人の朗読者が交互に自作の詩を朗読し、どちらの声と言葉がより観客の心に届いたかを競う「声と言葉のスポーツ」です。

参加者を募集しています！
4月10日(火・必着)までに、ハガキまたはFAXで下記の実行委員会まで。

4/15(日)

午後4時開演

ディーバ Diva たちの中也

茶木みやこ/べすば/
はやしきりん
林木林/折田成子
女性たちの歌と朗読で中也を表現します。
※Divaとは歌姫の意

4/21(土)

午後4時開演

子供達による中也 ゲスト:下関朗読詩の会「峡」

中也が通った湯田小学校の児童有志を含めた、市内の子どもたちによる朗読。



4/22(日) 午後4時開演

アクトー ACTOR たちの中也

「交差転プロジェクト」/「集団:歩行訓練」
北九州で中也の世界を演劇・朗読劇で表現する「交差転プロジェクト」と山口で活動する劇団「集団:歩行訓練」が、演劇で中也の世界を表現します。

4/29(日・祝)

午後2時開演

中原中也生誕祭

おおたか静流/和合亮一
ほか

和合亮一夫妻のインパクトのある朗読と、おおたか静流が歌う「早春の風」を聴きながら、中也の誕生日と一緒に祝いませんか。そのほかにも、多くの詩人の飛び入りがあるかも…

サーカス小屋で コンサート

山口情報芸術センター(中園町7-7) 横特設テント

中原中也の詩「サーカス」にちなみ、特設大型サーカステントを会場に、コンサートや朗読会などを連日開催。毎回「沢入マールイサーカス団」によるオープニングアクトに始まる、日替わりの豪華ゲストたちのパフォーマンスをお楽しみください。

■チケット 中原中也記念館や市民会館、山口情報芸術センター、市文化振興課、県内主要プレイガイドなどで好評発売中！

テントの外では、4月29日(日・祝)～5月1日(火)の間、ポール・アクロバットの名人ジュロ(フランス)がパフォーマンスを繰り広げます。

4/29(日・祝)

午後6時開演 1,000円
福島泰樹/友川かずき

サーカス公演の皮切りは、30年来中也を歌うフォークシンガー友川かずきと「中也断唱」の歌人 福島泰樹。



4/30(月・休)

午後6時開演 1,000円
おおたか静流/
友部正人

吟遊詩人 友部正人とおおたか静流の歌と朗読。

5/1(火)

午後6時30分開演
5,000円

矢野顕子

ゲスト:友部正人
言葉を大切に、そして自由に操る矢野顕子によるピアノと歌の絶妙なステージ。

5/2(水)

午後6時30分開演 1,000円
谷川俊太郎/谷川賢作/深川和美

日本の代表的な詩人であり中也の良き理解者 谷川俊太郎、気鋭のピアニスト 谷川賢作とソプラノ歌手 深川和美によるポエトリー&おしゃべりコンサート。

5/3(木・祝)

午後6時開演 3,000円
ハナレグミ

アコースティックな手触りの温かいサウンドは、ふと中也の世界を感じさせます。

5/4(金・祝)

午後6時開演 1,000円
あがた森魚/田中泯

DVD「中原中也詩集」で中也役を好演したシンガーあがた森魚と、日本を代表する舞踏家 田中泯のコラボレーション。

5/5(土・祝)

午後1時開演 無料
「詩のボクシング」山口大会

迫力あるパフォーマンスと評価の高い「詩のボクシング」の第4回山口大会。4月14日の予選を勝ち抜いた16人の朗読者が一堂に会し、全国大会を目指します。オープニングを飾るのは「詩のボクシング」の主宰者 楠かつのりの模範試合。

5/6(日)

午後6時開演 1,000円
佐々木幹郎/覚和歌子/Voice Space

春の中也生誕祭の締めくくりは、中原中也研究の第一人者で詩人の佐々木幹郎と作詞家 覚和歌子の朗読。東京芸術大学の学生グループ「Voice Space」のメンバーが、音楽で中也を表現します。



びまぢづくり No.16

めざすまちスタイル

産・官・学・民が
一緒につくるまち



ワークショップ形式の
会議の進行役を務める
平田さん

NPO団体「市民プロデュース」副理事長
平田 隆之さん (大殿地区在住)

東京から山口にUターンし、現在は、企画・制作・コンサルティングの会社を経営する傍ら、地域づくり活動にも積極的に関わる平田隆之さん。行政が中心となっている分野に市民の力をうまく生かせるよう、さまざまな場面で橋渡し役を担う平田さんに、その思いをお聞きしました。

■「まちづくり」や「市民活動」という分野に興味を持ったきっかけは?

山口に戻り広告代理店に勤務していたころ、市民活動のイベントが開催されるとい話を聞き、その実行委員会に参加しました。そこで、地元山口市をはじめ、県内には思いを持って活躍する人がたくさんいることを知り、興味を持ちました。東京では、「地域」や「ボランティア活動」のことなど考えたこともなく、仕事や自分のことだけの生活でしたが、以来、地域のことから国内、世界にも目を向けるようになりました。

■活動の中で印象的なものを教えてください。

「山口きらら博」では、まず「県民参加会議」に参加し、県民がどのように博覧会にかかわれるか検討しました。昨年の「国民文化祭・やまぐち2006」でも、ファッションフェスティバルの中の「街じゅうデニム」の企画運営で、みんなの「したいこと」「できること」などの調整を事務局と一緒に行いました。たくさん市民を巻き込んだおもしろいイベントになり、とても良い経験でした。

■団体「市民プロデュース」とは?

行政や企業、学校、市民など、さまざまな立場の人たちが互いに協力して活動する、いわゆる「協働」の取り組みを広げていく団体として発足し、今年度から活動を始めます。

今、行政機関だけで公益を担うのは難しく、市民の力を必要としています。そして、市民にも「自分たちの力を生かしたい」と思っている人たちがいますが、お互いにくまなく生かす方法に悩んでいるという状況もあります。そこで私たちのようなNPO団体が間に入り、一緒に方法を考えたり、橋渡しをしたりして、両者のニーズを吸い上げ、調整することで、協働の質がより良くなることを期待しています。

■これからの目標を教えてください。

行政と市民の協働による取り組みは現在もたくさんありますが、その二者だけでは行き詰ることもあるでしょう。だからこそ、第三者的な立場で支援する仕組みが、必ず必要だと思えます。より良い協働の形を求める行政の方からの相談も大歓迎です。



市民プロデュース ホームページ
<http://www.nposp.org/>

さまざま組織がうまく協働していければ、山口はもっとおもしろく、元気になると思います。「架け橋」となる私たちが専門性を高め、協働をリードしていきたいですね。

みんなのまちのみんなの学校

校区/徳地 柚木地区・野谷地区

ゆのき

柚野木小学校



3月に卒業した6年生と一緒に

柚野木小学校は、柚木小と柚野小の学校統合により平成14年4月に開校した、全校児童5人の小さな学校です。登下校時には、校門から校舎に向かってあいさつをする児童たちの大きな声が響きます。これは学校目標の一つ「心があたたかくなるあいさつ」の実践として、学び舎や先生、友だちへの感謝の気持ちを込めて、日課になっているものです。運動会や発表会などの学校行事には、児童たちがポスターなどを手作りして地域内でお知らせし、地域のみなさんの参加を歓迎しています。

やまぐち生活がぶち楽しくなる情報をお待ちしています。ボランティア取材スタッフ募集中!

企画
編集

市民まちづくり情報センター

やこねっと

info@ycnet.jp

(☎ 083-934-2753 | ☎ 083-934-2643 市広報広聴課気付)



みらい夢くらぶ

連絡先 TEL083-972-0068 (右田様方)

担当 右田 良子



「自分たちが楽しんで活動することが一番！」とポジティブに、地域が元気になる活動をしています。地域内のほかの団体ともネットワークを作り、大きな輪を広げていくことが夢です。どなたでも大歓迎！一緒に楽しく活動しませんか。

「地域のみんが健康で生きがいのある日々を過ごせるよう、多世代交流などを通して地域を元気にしていこう」と、平成16年3月に小郡地域の長谷地区を拠点に発足しました。大人向けの園芸教室や健康教室、子ども向けのサマースクール、交通安全スクール、また、地域の祭りへの参加など、毎月多彩な行事を行っています。2月25日には「元気発信！もっパラおごおり」にも参加し、小郡の元気を発信しました。15人の「お世話スタッフ」のみなさんは、毎回手書きでカラフルなお知らせ回覧を作成したり、写真などで記録をまとめたりと、役割分担にもそれぞれの個性が生きています。「やってみよう、だれかのために、したいこと、できること」を合言葉に、地域のみんが「生きがいづくり」を応援しています。



主な活動内容

・毎月2回行事開催(主に長い矢公民館にて)

4月24日(火) 総会(お楽しみ会)開催
新年度の活動計画を話し合います。
どなたでも大歓迎!



「まちぐる」とは、まちで活躍する市民活動グループのことで、やこねっこの造語。みなさんも「まちぐる」のグルになってみませんか？



稲刈り



田植え



三谷いしがき棚田会

連絡先 TEL0835-56-0446 (有井様方)

代表 有井 敬三



奈良時代から残る石垣の景観を眺め、イベントでおいしい食べ物を食べて、オーナーさんたちが笑顔になって帰ってくれることが、三谷地区の住民を元気にしています。地区を挙げて、いつでもみなさんを歓迎しています!

徳地地域の三谷地区には、奈良時代から残っている石積みの千枚棚田があります。この石垣棚田を後世に残していこうと、平成14年に三谷地区に住む石垣棚田の地権者で「三谷いしがき棚田会」を発足しました。県内から募った棚田のオーナーと、1年を通して田植え、草取り、稲刈り、粃すりなどを一緒に行いながら、農作業を伝授しています。この取り組みによって石垣棚田の景観が保たれるとともに、地区にもぎやかにになります。昨年度の募集では31組のオーナー

が集まりました。農作業以外に、茶摘みやそば打ちなどのイベントへの参加も呼び掛けています。これからも石垣棚田の保存・継承と三谷地区の活性化のために頑張っていきます。

主な活動内容

・石垣棚田のオーナーの募集・交流(農作業、イベント等)

4・5月は茶摘み、6月は蚕祭り、12月はそば打ちなど、三谷ではイベントが盛りだくさん！どなたでも気軽に参加できます。

さぼらんで情報

第4回環境サロン“くるんくるん”～あなたが世界を変える日～ 7月1日(日)開催!

一緒にサロンを盛り上げてくれる「団体・企業・個人」を募集しています!今年是有志による実行委員会で開催します。

説明会 4月17日(火)午後1時30分～2時30分

温暖化の影響と思われる地球上で起こる数々の異常気象。今、市民の環境意識の啓発が求められています。次世代にすてきな地球を残したいと思っっているあなたをお待ちしています。興味のある方・団体は、気軽にご参加ください。

★託児、手話などのサポートが必要な方は、お申し出ください。

高齢福祉年金を受給している方へ

4月期の高齢福祉年金の受け取りが、4月11日(水)から始まります。国民年金証書と年金受取印を持参の上、指定の郵便局でお受け取りください。

4月期の年金を受け取った後、年金証書を返信用封筒で山口社会保険事務局へ提出してください。

山口市保険年金課 ☎0883・9334・2802、各総合支所総合サービス課▽小郡 ☎0883・973・8132)▽秋穂 ☎0883・984・8022)▽阿知須 ☎0836・65・4113)▽徳地 ☎0835・52・1113)

「市民活動交流事業」を募集します

自由で自発的な公益活動を行う市民活動団体に補助金を交付します。

■補助金額
・スタートアップ事業…上限10万円

・ステップアップ事業…補助対象経費の2分の1(上限10万円)

申請 4月2日(月)～27日(金)の間に、所定の様式に必要な事項を明記の上、直接市協働推進課(山口総合支所2階 ☎0883・934・2966)、各総合支所自治振興課、市民活動支援センター「さぼらんて」(道場前二丁目2・19 ☎083・901・1166)

※要領・様式は、各申請先のほか、各出張所・公民館に備え付け。市ホームページ(表紙参照)からもダウンロードできます。

第6回交通まちづくり委員会を開催します

「山口市市民交通計画」の策定に当たり、みなさんの生活交通を維持・確保するための具体的な方策を考えます。委員会は自由に傍聴できます。

■日時 4月20日(金)午後2時から

■場所 山口総合支所第10・11会議室

山口市交通政策課 ☎0883・934・2729)

山口総合支所	〒753・8650	龜山町2・1	083・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609	083・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	083・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	52・11112

休日・夜間の小児科診療についてのお知らせ

近年、病院に勤務する小児科医が不足する一方、休日や夜間に小児科を受診する方が増加しており、医師の負担を大きくしています。

休日・夜間に病気になったり、けがをしたときには、かかりつけ医に連絡するか、在宅当番医、市休日・夜間急病診療所で受診しましょう。

●4月から、山口赤十字病院、済生会山口総合病院の小児科休日・夜間の診療が中止されます。

・山口赤十字病院

小児科の1次救急患者(入院を必要としない軽症の方)の休日・夜間診療が中止となります。※紹介患者、救急車搬送患者に限り診療します。

・済生会山口総合病院

小児科常勤医師が不在のため、小児科の休日・夜間診療が中止となります。

●4月1日から、市休日・夜間急病診療所の小児科医師診療日を拡充します。

市休日・夜間急病診療所では、4月1日から小児科診療を拡充し、木～日曜日に小児科医師が診療します(月～水曜日は内科医師が併診)。診療時間は午後7～10時。

●受診に迷ったときには、次の相談電話をご利用ください。

・小児救急医療電話相談(毎日午後7～10時)

☎083-921-2755または#8000

・救急電話相談(24時間対応)

☎083-932-6119



■問い合わせ 市健康増進課 ☎083-921-2666

午後7～10時は、市休日・夜間急病診療所 ☎083-925-2266)

4月22日 森林セラピー！イベント 徳地・大原湖周辺で 「森の癒し」を体験しよう

森林が持つ癒しの効果を健康づくりに役立てる「森林セラピー」が、徳地地域の
大原湖周辺でいよいよ始まります。オープンイベントに参加して、距離や景色
の異なる3つのエリアを散策し、心も体もリフレッシュしてみませんか。
問い合わせ 市林業振興課森林セラピー推進担当(☎0835-521122)



- オープンングセラピーイベントに参加して、一足早く「森の癒し」を体験しませんか。昼食には地元産の食材が詰まった「癒しの森弁当」と重源汁を食べて、徳地の魅力を満喫しましょう。
- 日時 4月22日(日) 午前10時～午後1時30分ごろ(小雨決行)
 - 集合時間・場所 午前9時30分までに、山口徳地青少年自然の家(徳地船路668) ※車は同駐車場に止め、その後はすべてバスで移動
 - コース
 - ①自然散策コース(愛鳥林エリア) 森の案内人と一緒に森林浴を体験して、身も心もリフレッシュしよう。
 - ②健康増進コース(大原湖畔エリア) 健康運動指導士の指導のもと、湖畔の林間道をウォーキングしよう。
 - ③里山体験コース(長者ヶ原エリア) 山口徳地青少年自然の家指導員と、自然を楽しむ野外活動プログラム「ネイチャーゲーム」を楽しもう。
 - 定員 各コース50人(先着順)
 - 参加費(弁当代込み) 弁当の種類(下段写真を参照)で異なります。
 - ・しっかりタイプ(A) …1000円
 - ・お手軽タイプ(B) …700円
 - 申し込み・問い合わせ 4月13日(金)までに、電話またはFAX、Eメールで〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望コース・弁当の種類(A・B)を明記の上、市林業振興課森林セラピー推進担当(☎0835-521122) 0835-521122 0835-521122 rinmu@city.yamaguchi.jp



「森の案内人」と癒しの森を歩こう

「森の案内人」ってどんな人

初めて訪れた森を歩くのは、だれでも少し不安なものです。多くの方に安心して森林セラピーを体験していただくため、癒しの森と一緒に散策してくれるのが「森の案内人」です。養成講座を修了した28人の案内人たちが、みなさんをお待ちしています。森で出会う動植物についてちよっと教えてもらえたり、自然の心地良さや美しい景色をだれかと共有できるのは、すてきな体験ですね。

活動開始日 4月23日(月)

料金 案内人1人につき、半日ごとに1000円程度(弁当別途実費)

申込方法

電話で、次の事項をお伝えください。

- ①来訪する期日と人数
 - ②希望する時間帯
 - ③希望する散策エリア
 - ④希望する待ち合わせ場所
 - ⑤弁当の有無(種類・個数)
- ※「癒しの森弁当」A・Bから選択



しっかり(A)…800円



お手軽(B)…500円

申し込み・問い合わせ

市林業振興課森林セラピー推進担当
0835-521122

休日当番医の訂正 (市報3月15日号20ページ)

■4月1日(日) 外科 【訂正前】野村整形外科病院 → 【訂正後】野村整形外科医院
 ■4月15日(日) 内科 【訂正前】能瀬内科小児科 → 【訂正後】野瀬内科、小児科

**(財)内海奨学会の
奨学生募集**

対象を山口市全域に拡大しました。

対象 保護者が市内に在住する学生

で、4年制大学(医・獣医学部は6年制)に在学中の方若干名(ただし、ほかの奨学金を受けている方は除く)

奨学金(月額) 県内大学:3万円 / 県外大学:3万5000円

※旧秋穂・阿知須町の奨学金貸与事業は、平成18年度で廃止しました。

申請 6月29日(金)までに、備え付けの申込用紙で市教育総務課(中央五丁目14・22市役所別館2階 ☎083・934・2859)

4月1日から男女雇用機会均等法が変わります

【改正のポイント】

①性別による差別禁止の範囲の拡大
 ②雇用について禁止される差別を追加・明確化し、性別を理由とした降格や職種変更などの差別を禁止

③省令で定める措置については、性別以外の事由であっても合理性がない場合には、間接差別として禁止

◇妊娠・出産等を理由とする不利益取り扱いの禁止

①妊娠・出産・産前産後休業の取得による解雇に加え、省令で定める理由による解雇その他の不利益扱いを禁止
 ②妊娠中・産後1年以内の解雇は、事業主の反証がない限り無効に

◇セクシュアルハラスメント対策

男性に対するものも含め、指針で定める措置を義務化。是正指導に応じない場合は企業名等を公表

※詳しくは、厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kaiseidanjio>

山口労働局雇用均等室 ☎083・965・0660

親子体操「カンガルーキッズおごおり」

子育て中のお母さん、子どもと一緒に楽しく動いて、リフレッシュしましょう。

日時 4～9月の第2・第4火曜日 午前10時15分～11時30分(全10回)
 ※8月は第4火曜日のみ

開講日 4月24日(火)

対象 2歳以上(開講日時点)の幼児とその保護者30組(先着順)

受講料 1000円

持参品 運動のしやすい服装、室内用シューズ(大人のみ)

託児 無料(午後6カ月以上要予約)

申込 4月3日(火)～13日(金)までに、市小郡保健福祉センター(小郡下郷609・5 ☎083・973・8147)

**小郡地域と秋穂地域に
資源物ステーションを開設しました**

小郡と秋穂の各総合支所内に、資源物などを24時間いつでも持ち込むことができる資源物ステーションを開設しました。これは、周布町資源物ステーション、徳地ストックヤードに次いで新たに設置したものです。

●利用時間・対象

年末年始を除く毎日24時間持ち込み可能で、市内全域の方が利用できます。

●持ち込むことができるもの

古紙類(新聞・雑誌・ダンボール・紙製容器包装・紙パック)、缶、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装のほか、蛍光管、乾電池、スプレー缶

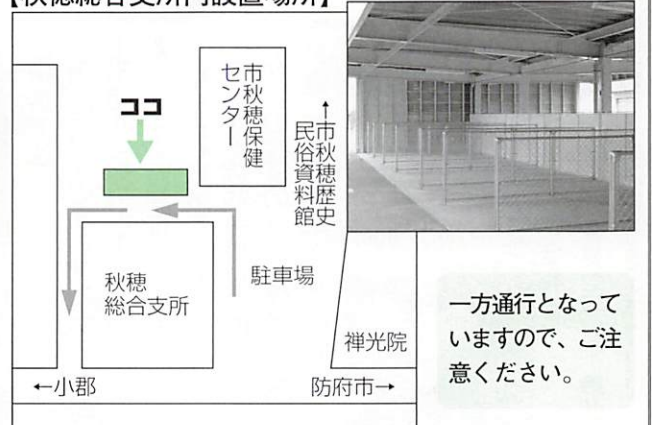
※燃やせるごみ、燃やせないごみの持ち込みはできません。



【小郡総合支所内設置場所】



【秋穂総合支所内設置場所】



一方通行となっていますので、ご注意ください。

問い合わせ 市南部衛生課(小郡総合支所内 ☎083-973-8136)

市歴史民俗資料館の展示室改裝作業に伴う臨時休館のお知らせ

■臨時休館期間 4月17日(火)～26日(木)

■問い合わせ 市歴史民俗資料館 (春日町5-1 ☎083-924-7001)

表紙写真から



4月22日のグランドオープンが、いよいよ迫ってきた徳地域大原湖周辺の「森林セラピー」。3月18日には、森の持つ癒しの効果をオープンに先駆けて体験し、その魅力を知ってもらおうと、イベント「森林セラピーウォーキング」が開催されました。

参加者と一緒に歩きながら、森の魅力について熱心に説明していた中沢妙子さんは、養成講座を修了した「森の案内人」。「寒い日が続いていたのに、今日は思いもかけず、この春初めて見る木や草の花がたくさん咲いていて、みなさんと楽しめました。これからの季節は、まぶしい新緑の芽吹きや野鳥のさえずりなど、さまざまな楽しみ方ができますよ。日ごとに変わる季節のうつろいを、何度も訪れ感じてほしいですね」と、徳地の森と森林セラピーの魅力を語ります。

距離や目的で選べる多彩な3つのエリア。あなたのお気に入りの癒しスポットを見つけに、森へ出掛けてみませんか？



歩いた後は、のんびりお弁当タイム

15ページも、併せてご覧ください。

市保健センターの看護師(嘱託)を募集します

■募集人数 2人(要看護師免許)

■任用期間 5月1日～平成20年3月31日

■勤務場所・内容 市保健センター、休日・夜間急病診療所での庶務事務
※勤務内容などの詳細は、お問い合わせください。

■勤務形態 週4日 午前8時30分～午後5時

■申請 4月20日(金)までに、直接または郵送で市販の履歴書(A4判、写真貼付)に必要事項を明記の上、看護師免許証の写しを添えて市保健センター(〒753-0079糸米二丁目6-6 ☎083-921-2666)

重要文化財龍福寺本堂保存修理現場見学会

国指定重要文化財「龍福寺本堂」の保存修理現場を、技術担当者の説明を聞きながら、間近で見学します。

当日は、動きやすい服装・履物でお越しください。参加は無料です。

■日時 4月21日(土) 午前10時、午後1時(各回1時間程度)

■場所 龍福寺境内(大殿大路) ※駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用ください(市コミュニティバス「八坂神社前」一日赤病院西口)から各徒歩5分、防長バス「野田学園前」から徒歩10分。

■定員 各回25人(応募多数時は抽選)
■申請 4月17日(火・必着) までに、ハガキ、FAX、Eメールのいずれ

菜香亭 市民ギャラリー

かで、参加者(一通につき4人まで申込可)全員の氏名、代表者の〒住所・氏名・電話番号、希望時刻を明記の上、市文化財保護課(〒753-0073春日町5-1 ☎083-920-4112) bunkazai@city.yamaguchi.lg.jp

「マイアールバム」有福照美悠とゆくと題した、入場無料の絵画展です。

■日時 4月11日(水)～16日(月) 午前9時～午後5時

※11日(水)は正午から、16日(月)は午後4時まで

■所 市菜香亭(天花二丁目2-7 ☎083-934-3312)

田丸丸植木まつり&JA全農やまぐち園芸まつり

■期間 4月10日(火)～5月7日(月)

■場所 JAグリーンコアやまぐちそば(佐山1200-1)

■内容 植木の販売

※4月14日(土)は植木のチャリティーオークション、14日(土)・15日(日)は農畜産加工品等の試食即売を開催

■問合せ 全農山口県本部 (☎083-973-3298)

市政ココが知りたい!

市民のみなさんから多く寄せられたご質問に、お答えします。

国民年金は、25年間加入すると年金受給資格が発生すると聞きました。現在、国民年金に加入して25年以上経ちますが、60歳まで保険料を納めなければいけないのですか。

国民年金は、20歳から60歳までの40年間の保険料を完納すると、満額の老齢基礎年金を受給できる仕組みになっています。原則、25年間以上保険料を納めると年金は受給できますが、保険料未納の期間があると、その期間に応じて減額されます。また、事故や病気で障がい者や遺族になった場合、

保険料の未納があると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取ることができないことがあります。

国民年金は加入者が保険料を納めることによって、年金を受ける世代を支えていく相互扶助の仕組みです。保険料は、必ず納めましょう。

なお、保険料を納めることが難しい場合は、免除制度がありますのでお問い合わせください。

◇問い合わせ 市保険年金課(☎083-934-2802)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎083-973-8132)▽秋穂(☎083-984-8022)▽阿知須(☎0836-65-4113)▽徳地(☎0835-52-1113)

もっパラ小郡で大満足

市小郡ふれあいセンターで「元気と交流、鉄道のまち」をテーマに「元気発信！もっパラ小郡」が開催され、多くの市民でにぎわいました。音楽トークショーや小郡機関区の立体模型の展示などがあり、中でも蒸気機関車の焚口を再現し、擬似石炭を投入するタイムを競う「投炭ゲーム」は子どもたちに大人気。慣れない作業に歓声を上げチャレンジしていました。(2月25日)



先生、あの鳥なあに？

秋穂地域で「野鳥観察会」が行われました。子どもたちは、市秋穂コミュニティセンターを出発し、秋穂小、夫婦池付近に生息する野鳥を、競い合って見つけていました。初めて目にしたり、見たことがあっても名前を知らなかった野鳥を先生に教えてもらいながら、ふだん見慣れた景色の中に息づく自然を身近に感じられた一日でした。(2月24日)

子どもたちの心の輝きは永遠に

生演奏や映像、スライドに語りを組み合わせた講演「地球のステージ」が、市小郡ふれあいセンターで行われました。世界各地で医療救援活動を行う桑山紀彦さんが、戦争など、どんな境遇でも絶えることのない子どもたちの笑顔を伝えました。平和の大切さを共感した参加者に、感動の輪が広がりました。(3月3日)



今の楽器のご先祖様なんだって！
古楽器奏者の西山まりえ、石川かおり両氏による中世音楽の鑑賞会が、小鯖小で行われました。ゴシックハープやオルガネットなど、珍しい古楽器の演奏の合間に、曲の主題となったお話や、古楽器についての説明があり、子どもたちは熱心に耳を傾けました。(2月26日)



秋穂公民館の学習グループなどが、市大海総合センターで開催された「生涯学習フェスティバル」で、ごろの成果を発表しました。歌や演奏などのステージ発表や、絵画や書などの展示は多くの方でにぎわいました。写真は、昔の遊びを体験できるコーナーで紙鉄砲の遊び方を習った子どもたち。(3月4日)

やってみると、おもしろい！



初卒業生としての誇りを胸に

徳地中で開校後初の卒業式が行われました。木本校長の「信頼してもらえよう、しっかりと責任を果たし、また自分らしく生きてください」との言葉に、卒業生代表の柳井さんは、「先生方をはじめ、お世話になった人への感謝を胸に、これからの生活を頑張ります」と述べました。(3月9日)

日ごろの感謝を込め 車いすを贈呈

阿知須中で車いすの贈呈式が行われました。同中の生徒たちは、空き缶回収や募金活動等で得たお金で、毎年地域の施設に車いすを贈っています。施設の代表は「みなさんの努力とやさしい気持ちを大切にしたい」と語りました。(2月28日)



今年もずっとその笑顔で

徳地柚木地区に約200年前から伝わる、火災よけを祈願する「火よけ獅子舞」。今年も柚野木小や氏子の家を回り、勇壮な舞を披露しました。子どもたちは、厄よけにと獅子に頭をかんでもらっては、こぼれるような笑顔を見せていました。(2月28日)

山口市から 世界に発信

山口情報芸術センターで開催中の音楽家 坂本龍一氏と映像作家 高谷史郎氏の作品展「LIFE」。オープニングには、司会に浅田彰氏を迎え両氏によるトークイベントが行われました。その席上で「山口情報芸術センターの装置、スタッフがあればこそできた作品」(高谷氏)「それぞれが感じるものを楽しんでほしい」(坂本氏)と語りました。(3月11日)



イベントカレンダー

4月5月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
	菜の花まつり (~1日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	7 (土)	湯田温泉白狐まつり (~8日) (山口) 実行委員会 (☎083-920-3000)	22 (日)	阿知須運動会 (阿知須) 阿知須体育振興会 (☎0836-65-2022)
	いつでもアートふる山口 「お雛様めぐり」(~3日) (山口) 大路口ビー (☎083-920-9220)	8 (日)	桜祭り (~8日) (徳地) 重源の郷 (☎0835-52-1250)	29 (日・祝)	闘鶏踊り (阿知須) 阿知須教育支所 (☎0836-65-2022)
	企画展Ⅲ「日本のダダ」 (~15日) (山口) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	10 (火)	フリーマーケット・おもちゃの病院 市リサイクルプラザ (山口) (☎083-927-7122)	5/2 (水)	さわやかウォーキング in 串 (徳地) 串出張所 (☎0835-54-0222)
	企画展「水墨画」 (~15日) (山口) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	11 (水)	春の田主丸植木まつり& JA全農やまぐち園芸まつり (~5月7日) (山口) 全農山口県本部 (☎083-973-3298)	5/3 (木・祝)	「おかあさんの絵」展 (~13日) (小郡) 市小郡文化資料館 (☎083-973-7071)
	坂本龍一+高谷史郎新作展 (~5月28日) (山口) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	15 (日)	市民ギャラリー「my or ぶら」 「有福照美 悠&ゆう〜」展 (~16日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)	5/5 (土・祝)	きららスプリングフェスティバル (阿知須) 実行委員会 (☎0836-65-6903)
		17 (火)	大原湖さくらロードレース大会 (徳地) 徳地教育支所 (☎0835-52-1120)	5/6 (日)	歩こう大会 in 三谷 (徳地) 八坂公民館 (☎0835-56-0301)
4 (水)	漆展 (~27日) (山口) 大路口ビー (☎083-920-9220)	19 (木)	おごおりフリーマーケット (小郡) 事務局 (☎083-972-2239)	5/5 (土・祝)	青空天国いこいの広場 (山口) 実行委員会 (☎083-922-7646)
7 (土)	市長杯争奪高等学校野球大会 (山口) 市スポーツ振興課 (☎083-934-2874)	22 (日)	企画展Ⅰ「第12回中原中也賞」 (~5月27日) (山口) 中原中也記念館 (☎083-932-6430)	5/6 (日)	薬師大縁日 (徳地) 徳地観光協会 (☎0835-52-1737)
	オゴオリザクラまつり (小郡) 小郡総合支所 (☎083-973-8134)		市民ギャラリー「今井康太の エネルギー」 (~23日) (山口) 市菜香亭 (☎083-934-3312)		お大師まいり (~7日) (秋穂) 秋穂総合支所自治振興課 (☎083-984-8027)
			森林セラピー グランドオープン 「オープニングセレモニー」 「森林セラピー体験」 (徳地) 市林業振興課森林セラピー推進担当 (☎0835-52-1122)		あいおウォーキング ツデーマーチ (~7日) (秋穂) 秋穂公民館 (☎083-984-2132)

中原中也生誕百年祭 2007

「空の下の朗読会」(4月8日~)
「サーカス小屋でコンサート」(4月29日~)
「中原中也賞贈呈式&中也生誕百年前夜祭」
(4月28日)など、イベントが盛りだくさん。
詳細は10・11ページをご覧ください。

山口市長 渡辺純志

私の机の上に、一枚のCDがあります。山口市生まれの詩人 中原中也の詩に多くの音楽家たちが作曲し、歌い、朗読したこのCDは、生家跡に建つ中原中也記念館の開館10周年を記念して作られたものです。中でも、小室等さんによる「サーカス」は力強い歌声で、詩の持つリズムがとても印象的でした。

中也の詩は、彼が詩集を出版する以前から、曲を付けて演奏されていました。中也自身も、興が乗ると、自らの詩を朗々と友人たちに読み聞かせていたそうです。

詩を朗読や音楽として聞くと、詩の情景をイメージしやすくなり、活字で読むのとはまた違った楽しみ方ができます。中也の生誕百年に当たる今年には、有志の実行委員会みなさんが尽力され、コンサートやサーカスなど、中也にちなんだ多彩なイベントが行われます。

この中也生誕百年祭を機会に、今までなかなか縁のなかった方も、中也の詩に触れ、自分なりの「中也の楽しみ方」を見つけてみてはいかがでしょうか。



中也の詩は、彼が詩集を出版する以前から、曲を付けて演奏されていました。中也自身も、興が乗ると、自らの詩を朗々と友人たちに読み聞かせていたそうです。